

### 3 ポリシーの策定・運用に係るアンケート 調査報告書

平成 28 年 10 月 20 日

地域科学研究会 高等教育情報センター

## はじめに

「3つの“ポリシー”の策定・公表」が本年度における大学教学マネジメントの最大テーマとなります。

では、“何故に”“どこを”“どう直すか”なのでしょうか？ 現在、既にAPが100%、CP及びDPが大学全体で80%、学部95%が策定済みであり、まずはP・D・C・Aサイクルでの検証が肝要かと存じます。また、“3ポリシー”はまさに“ポリシー”レベルのことであり、なによりも、教学活動の具体化の中で、いかに学修成果をあげたかの点検・評価活動が先行すべきであります。

確かに、各大学の“AP”を拝読しても、率直に言って、心に響くものはあまりありません。例えば、「世のため、人のために学びたい人」「卒業後、企業に入社ではなく、自ら創業・起業したい人」を歓迎するといった魅力あるAPはあまり見かけません。

DPにおいて、「〇〇が出来る」という学修成果の評価項目が掲げられます。しかしながら、どこまでリアリティある評価をいかになすのでしょうか。3ポリシーを策定してから日が浅く、未だ卒業生を出していない大学・学部では、求められるのは、まずは教学マネジメントの検証と実質化への取組みといえましょう。

また、今次は法令・義務化されませんでした。3ポリシーの実践プロセスにおけるPDCAサイクルのためには、“学修アセスメントポリシー”が必須となります。

そこで、高等教育キーパーソン各位約9,500人及び大学理事長・学長各位300人への「3ポリシーの策定・運用に係るアンケート調査」をWeb上で実施しました。本調査結果が、各大学の教学マネジメントの実質化に資することになれば幸いです。

## 目 次

I. 調査概要 .....	1
II. 調査結果 .....	2
Q1. 現在の3ポリシーの策定状況（複数回答） .....	2
Q2. 現行3ポリシーの「一体性・整合性」の自己評価 .....	3
Q3. 現行3ポリシーの見直しの必要性 .....	4
Q4. 中教審の3ポリシーガイドラインの評価（複数回答） .....	5
Q5. 改訂・策定上の現下の課題（複数回答） .....	7
Q6. CAP策定の必要性 .....	9
Q7. 改訂・策定・公表の目途 .....	11
Q8. 見直し・策定・改訂で参考にした大学名 .....	12
Q9. 公表上の工夫 <自由回答> .....	13

## I. 調査概要

1. 調査名 3 ポリシーの策定・運用に係るアンケート調査
2. 調査目的 平成 29 年 4 月から策定・公表が義務づけられた 3 ポリシー及びアセスメントポリシーの改訂・検討状況についての把握
3. 調査対象 高等教育キーパーソン各位約 9,500 人及び大学理事長・学長各位 300 人（キーパーソン氏からは所属大学の状況を踏まえつつ個人の見解）
4. 調査方法 Web 上での実施
5. 依頼送信 平成 28 年 8 月 18 日及び 19 日（19 日より HP にてリンク掲載）  
なお、9 月 1 日から Q8「見直し・策定・改訂で参考にした大学名」を追加
6. 回答締切 平成 28 年 9 月 30 日
7. 回答状況 81 機関（4 年制大学 72、短期大学 6、大学院大学 2、専門学校 1／設置主体は国立 14、公立 9、私立 58）及び不明 7

## Ⅱ. 調査結果

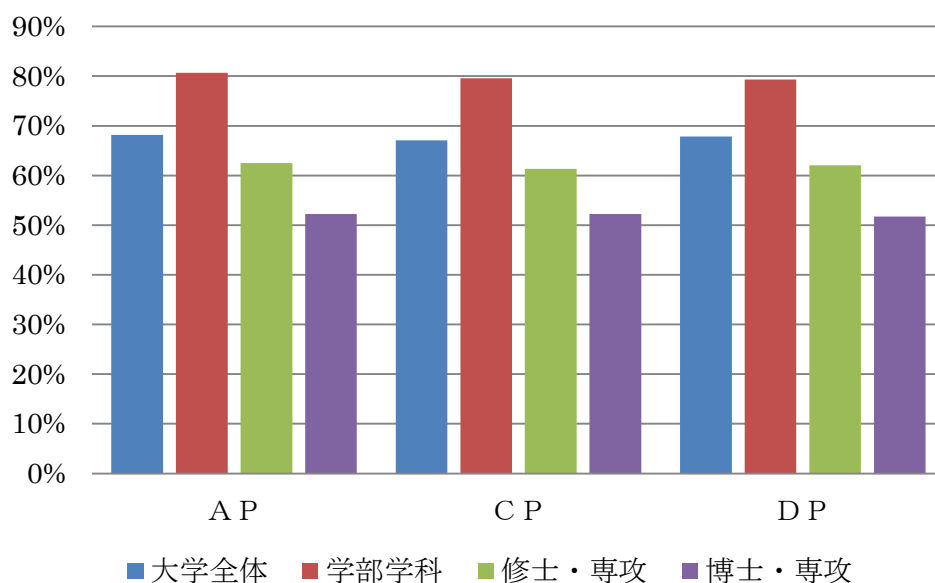
### Q1. 現在の3ポリシーの策定状況（複数回答）

AP・CP・DPそれぞれについて、大学全体、学部学科、修士・専攻、博士・専攻の各単位で策定されているかを聞いた。なお、文科省調査（平成25年度）データも対照までに（ ）内に記載する。

「AP」は、大学全体 68%（83%）、学部学科 81%（97%）、修士・専攻 63%/博士・専攻 52%（研究科 94%）であり、「CP」は、67%（79%）、80%（94%）、63%/52%（89%）、「DP」は 68%（79%）、79%（94%）、62%/52%（90%）である。

各単位ごとの状況は、AP・CP・DPの数値差がすべて3%以内に収まっており、3ポリシーを併行して策定していることがわかる。また、全ての数値において、文科省調査に比べて、かなり低くなっているが、この理由は「既に改訂作業に着手しているために策定済み」としなかったことと考えられる。

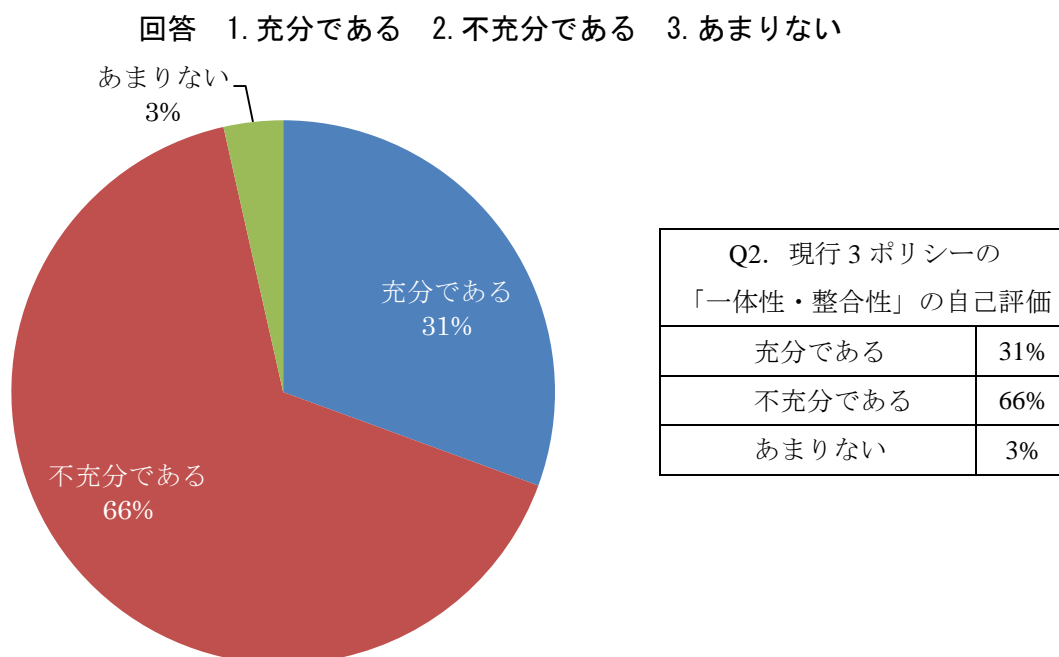
回答	AP	CP	DP
大学全体	68%	67%	68%
学部学科	81%	80%	79%
修士・専攻	63%	61%	62%
博士・専攻	52%	52%	52%



## Q2. 現行3ポリシーの「一体性・整合性」の自己評価

現行の3ポリシーについて、「一体性・整合性」についての自己評価は、「充分である」31%、「不十分である」66%、「あまりない」3%となっている。一体性や整合性をもったポリシーの作成が今次の作業であることが浮き彫りになった。

自由回答の意見では「学部・大学院との整合性に問題がある」との記載があった。学部と大学院のポリシーについて、大学院教育の充実や連続性という観点からの検討が求められている。



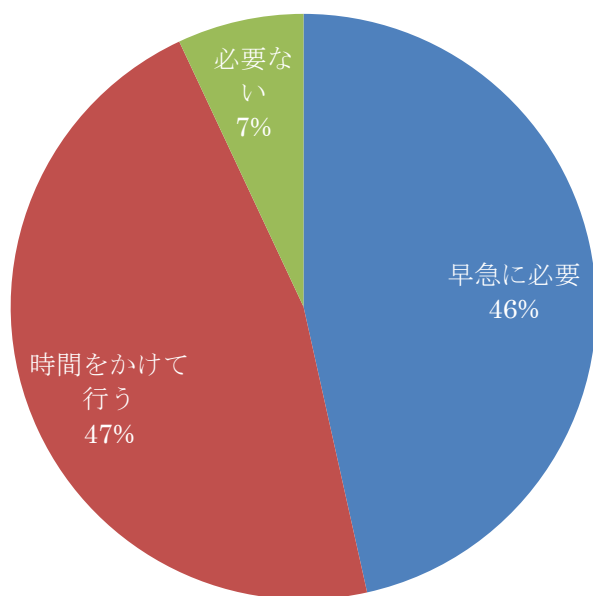
### <意見・感想>

- ・学部・大学院との整合性に問題がある

### Q3. 現行3ポリシーの見直しの必要性

現段階でも、多くの大学・大学院・短大・高専は、3ポリシーをWebサイト等で公開している。現行の3ポリシーについて、見直しが必要かを尋ねたところ、90%以上が「必要」との回答であった。その見直しの時期については、「早急に」46%、「時間をかけて」47%と二分している。義務化される来年4月までに新たなポリシーを改訂した上で新年度を迎えようとする大学と、新年度以降においてさらに検討を重ねていくとの回答である。いずれにしても、ポリシーに関して、今後さらなるブラッシュアップが各大学で進むものと考えられる。

回答 1. 早急に必要 2. 時間をかけて行う 3. 必要ない



Q3. 見直しの必要性	
早急に必要	46%
時間をかけて行う	47%
必要ない	7%

#### Q4. 中教審の3ポリシーガイドラインの評価（複数回答）

本年3月31日に中教審大学分科会大学教育部会から示された「3ポリシーの策定及び運用に関するガイドライン」の評価について聞いた。「策定上の留意事項」及び「運用上の留意事項」について、「参考になる」とした回答はともに66%、67%となった。

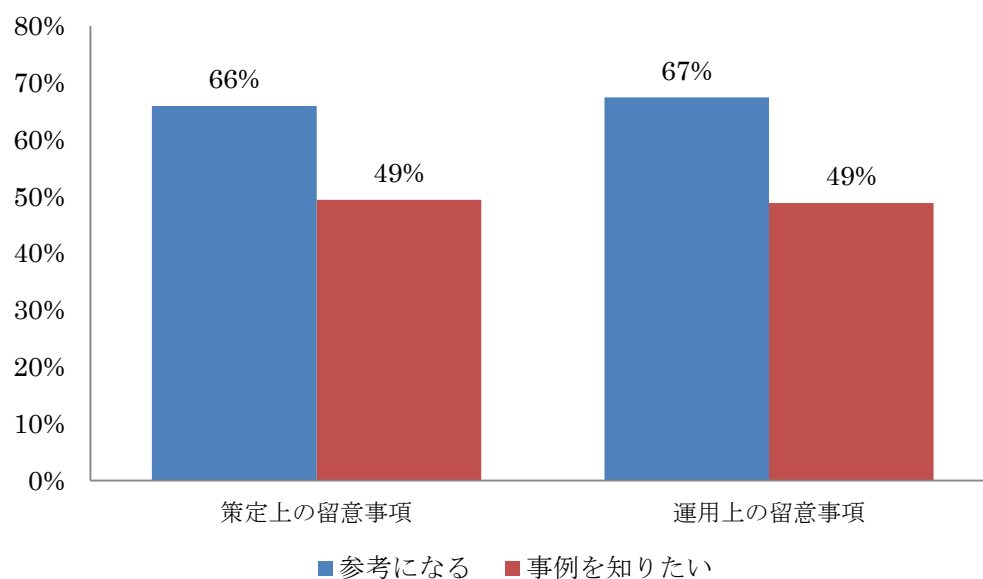
「本ガイドラインに例示されている事項の全てを各大学に求める趣旨のものではない」とし、あくまで各大学に委ねる姿勢のため、具体的な事例は示されていないが、「先進の具体事例を知りたい」との回答が49%に上った。

自由回答を見ると、文章の分かりにくさについて、また、ガイドラインが示されたことで、大学ごとの独自性が薄まることを懸念するものもあった。

##### (1) 策定上の留意事項 (2) 運用上の留意事項

回答 1. 参考になる 2. 先進の具体事例を知りたい 3. その他（自由回答）

Q4.中教審の3ポリシーガイドラインの評価		
回答	策定上	運用上
参考になる	66%	67%
事例を知りたい	49%	49%





<その他（自由回答）>

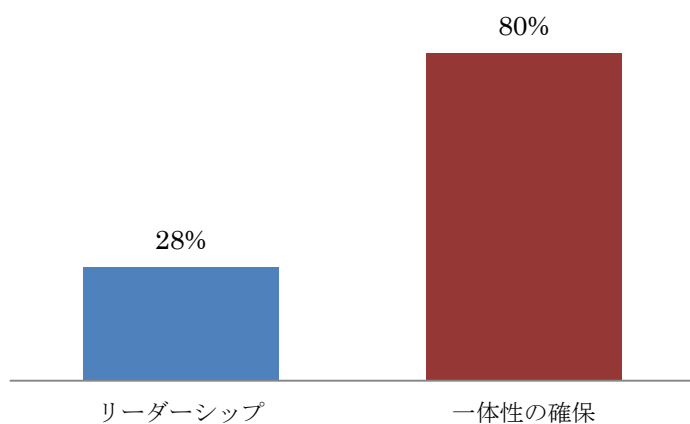
- ・ガイドラインの文章だけでは分かりにくい
- ・大学ごとの独自性が薄まることを懸念する
- ・（策定上の留意事項として）ガイドラインに記載されていることがやや甘い
- ・（策定上の留意事項として）「高等学校教育の変容を受けて、大学教育にもその一層の改革が求められて」いることと、これを3つのポリシーに落とし込むという方法で実現することの関係が必ずしも明確でなく、結果として、自己改革と外部への情報発信のバランスをどうするかが難しくなっているように思われる
- ・（運用上の留意事項として）運用については全くその通り。当然のことなので、あまり参考にはならない
- ・（運用上の留意事項として）アドミッションポリシーの運用について、硬直化しないようにとの指摘がなされたことは貴重である。とりわけ、学士課程のアドミッションポリシーをどのように運用するかについて、入学前学修の指針として活用できるように、高等学校との連携の仕組みが検討されるべきであろう

#### Q5. 改訂・策定上の現下の課題（複数回答）

3ポリシーの改訂あるいは策定する上での課題を尋ねたところ、「一体性・整合性の確保」を挙げた回答が80%と多かった。3ポリシーをどう連動づけ、一体となるよう、工夫し策定していくかが大きな課題となっている。

自由回答のなかには、そもそも「3ポリシーの趣旨を理解しない教職員があまりに多過ぎる」との意見もあった。教職員の中で3ポリシーに対する理解度に差があるのは、全学的に取り組むべきポリシーの策定作業に大きな障壁となっていると推測される。アドミッションポリシーに関し、新テストとの関連で、まだ策定は難しいのではとの意見もある。今後の検討次第ではA0入試の増加、入試方法の多様化など、またそれによるリメディアルの拡充を考えるとAPだけでなく、CP、DPにも影響があるのではないだろうか。

回答 1. リーダーシップ・態勢づくり 2. 一体性・整合性の確保 3. その他（自由回答）



Q5. 改訂・策定上の現下の課題	
リーダーシップ	28%
一体性の確保	80%

#### <その他（自由回答）>

- ・教職員での共有
- ・策定の目的・対象者が不明確
- ・3ポリシーの趣旨を理解しない教職員があまりに多過ぎる
- ・今後必要になるであろうアセスメントの方法と具体的につなげること

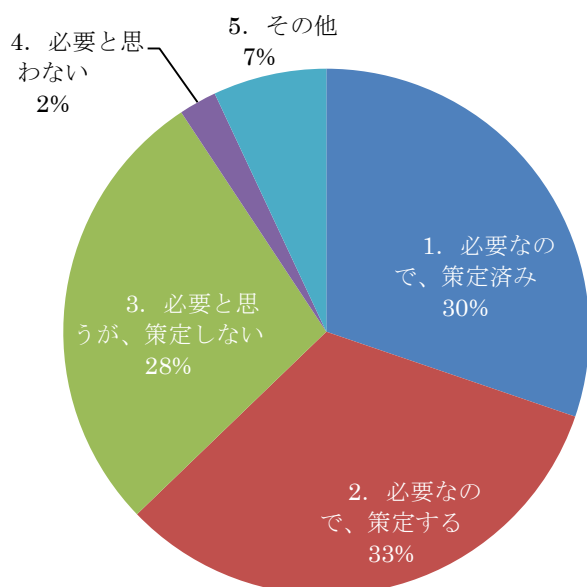
- ・1 学部の単科大学であり、従来は大学全体の3P（AP・DPは学科毎）、大学基準協会の審査で3学科CPを策定することを指摘され、大学全体と学科毎の3Pを早急に改訂し、不足の部分を早急に策定した
- ・今後、各ポリシーの見直しを行う予定であるが、3つのポリシーの一体性・整合性を確保し、これらのポリシーを軸にPDCAサイクルを機能させ、更なる教育の質の向上を図りたい
- ・アドミッションポリシーに関しては新テスト等の内容が不明なため、具体的な検討が困難

## Q6. CAP 策定の必要性

今後は、AP・CP・DPの3ポリシーが策定義務化にとどまっているが、教学運営のPDCAにおいて学修成果を「どう評価するか」という観点のCAP（Curriculum Assessment Policy：教育課程評価方針）又は「学修アセスメントポリシー」の策定が今後重要になってくる。「必要なので、策定済み」30%、「必要なので、策定する」33%、「必要と思うが、策定しない」28%と、「必要性」については91%が認識している。

自由回答では「3ポリシーの見直しを行った上での検討」との記述があった。また、CAPについては教職員の間で合意が取れていないという意見もあった。

回答 1.必要なので、策定済み 2.必要なので、策定する  
3.必要と思うが、策定しない 4.必要と思わない 5.その他（自由回答）



Q6. CAP 策定の必要性	
必要なので、策定済み	30%
必要なので、策定する	33%
必要と思うが、策定しない	28%
必要と思わない	2%
その他	7%

### <その他（自由回答）>

- ・大学院大学の場合、CAP 制はケースバイケースで策定すればよい
- ・資格養成校の立場から必須科目が多く必要性を感じないが、策定する必要はある
- ・3ポリシーの一体的策定の中で必然的に取り組む
- ・必要と思うが、カリキュラムのみにアセスメントポリシーがおかれ、他のポリシーでは求められないのかが不可解

- ・必要と思ひ策定の必要性を学内にて主張してきたが、優先順位として高いところにならない
- ・制定する方が望ましいとは思ふ。しかし、DP と CP の関係の見直しを進めるためにも、まずは何で教育・学習成果検証が必要なのか、という「そもそも論」を理解させることを優先せざるを得ない。その議論をしっかりと行うことにより、アセスメント・ポリシーの必要性が自ずから理解されるのではないだろうか
- ・私個人は必要と考えているが、学長・学部長がその必要性を感じていないので、策定しておらず、今後もその予定はない
- ・研究教育分野による
- ・3つのポリシーの見直しを行ったうえで検討する
- ・カリキュラム改訂に併せてCAP策定の必要性を検討していく
- ・必要と思ふが、策定については検討にいたっていない

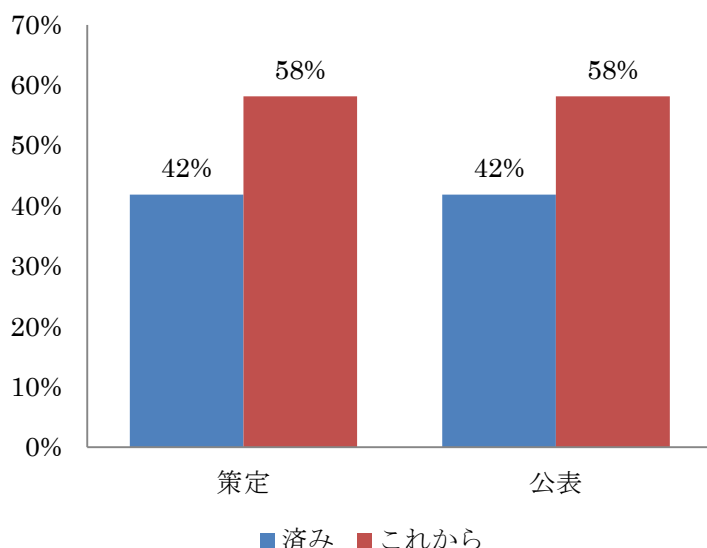
## Q7. 改訂・策定・公表の目途

ポリシーの「改訂・策定」及び「公表」の目途について、どちらも「済み」43%、「これから」58%との回答となっている。さらに「これから」の50大学等に策定及び公表の具体的な時期について、回答を求めた。

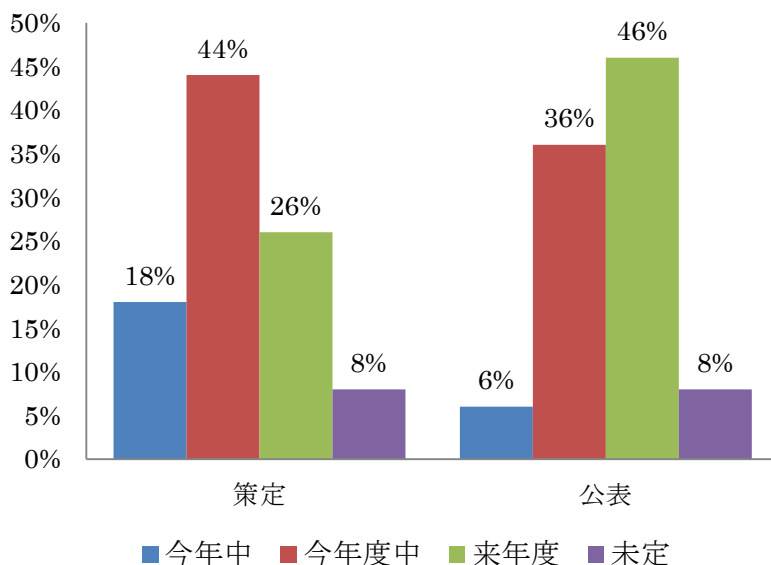
まず、「策定」時期については、「今年中（28.12）」18%、「今年度中（29.1～29.3）」44%、「来年度（29.4～）」26%となっている。「公表」時期については「今年中」6%、「今年度中」36%、「来年度」46%である。

### (1) 改訂・策定の目途 (2) 公表の目途

回答 1. 策定（公表）済み 2. 策定（公表）予定



Q7.改訂・策定・公表の目途		
	策定	公表
済み	42%	42%
これから	58%	58%



策定 or 公表の時期		
	策定	公表
～28.12	18%	6%
28.12～29.3	44%	36%
29.4～	26%	46%
未定	8%	8%

#### Q8. 見直し・策定・改訂で参考にした大学名

ポリシーの見直し、策定、改訂を行なうにあたって、参考にした大学について尋ねたところ、下記の大学名が挙げられた。この設問は、当初にはなく、追加したものであるため、回答件数が少なくなっている。しかし、「Q4. 中教審ガイドラインの評価」での「先進事例を知りたい」に応えたものであり、参考になるものである。

・ 関西国際大学	3 件
・ 桜美林大学	1 件
・ 立命館大学	1 件
・ 新潟大学	1 件
・ 東北学院大学	1 件
・ 広島修道大学	1 件
・ 武蔵野大学	1 件
・ 愛媛大学	1 件

また、下記のような、特定の大学ではない回答もあった。

- ・ 同分野の競合大学の進捗ならびに公表状況
- ・ 新設学部等をもつ大学
- ・ 特定の大学ではなく、大学教育学会誌や IDE を参考にした

#### Q9. 公表上の工夫 <自由回答>

自由回答で、公表を行なう上で工夫していることを尋ねた。回答を大きく分けると、「公開の方法や手段」と「内容」に分けられる。

- ・ 大学ホームページに公表 <2件>
- ・ ホームページや広報媒体など広く公開をしたい
- ・ HP、学生便覧の掲載
- ・ 全学 DP と学科 DP との連動性がよくわかるような工夫をしたい
- ・ ホームページ、学生便覧、募集要項等で周知徹底に努めています
- ・ 大学ホームページ、入学者選抜要項、募集要項等で公表
- ・ 大学案内、HP等各種ツール
- ・ HP、大学案内、学生便欄等で広く世間、学生等に告知
- ・ 募集要項、ホームページ等、本学のステークホルダーにわかりやすく伝える必要性を感じている
- ・ 学内広報・後援会・同窓会紙に公表
- ・ 大学案内、ホームページ、学生募集要項
- ・ Web のみでなく、敢えて冊子体の大学案内にも掲載している
- ・ 一貫性、体系性が正しく伝わるように工夫したい
- ・ 高校生にも理解しやすい、簡潔な表現、具体的な表現となるよう留意した
- ・ ホームページ、広報誌等においてアセスメント・ポリシーを明確化し、教育の成果について定期的に検証を行う体制が整備されており、教育課程や教育内容・方法の改善について、組織的に取り組んでいること示す
- ・ 大学ホームページで公表
- ・ AP については、学生募集要項に記載学生に対しては、学生便覧等により周知を図っている
- ・ ホームページ、シラバスなどで広く公表



### 3ポリシーアンケート調査

お名前

勤務先

Q1. 現在の3ポリシーの策定状況(複数回答) (1)AP(アドミッション・ポリシー)	<input type="checkbox"/> 大学全体 <input type="checkbox"/> 学部学科 <input type="checkbox"/> 修士・専攻 <input type="checkbox"/> 博士・専攻
Q1. 現在の3ポリシーの策定状況(複数回答) (2)CP(カリキュラム・ポリシー)	<input type="checkbox"/> 大学全体 <input type="checkbox"/> 学部学科 <input type="checkbox"/> 修士・専攻 <input type="checkbox"/> 博士・専攻
Q1. 現在の3ポリシーの策定状況(複数回答) (3)DP(ディプロマ・ポリシー)	<input type="checkbox"/> 大学全体 <input type="checkbox"/> 学部学科 <input type="checkbox"/> 修士・専攻 <input type="checkbox"/> 博士・専攻
Q2. 現行3ポリシーの「一体性・整合性」の自己評価	<input type="radio"/> 充分である <input type="radio"/> 不十分である <input type="radio"/> あまりない
Q3. 現行3ポリシーの見直しの必要性	<input type="radio"/> 早急に必要 <input type="radio"/> 時間をかけて行う <input type="radio"/> 必要ない
Q4. 中教審の3ポリシーガイドラインの評価(複数回答) (1)策定上の留意事項	<input type="checkbox"/> 参考になる <input type="checkbox"/> 先進の具体事例を知りたい <input type="checkbox"/> その他(自由回答)
Q4. 中教審の3ポリシーガイドラインの評価(複数回答) (2)運用上の留意事項	<input type="checkbox"/> 参考になる <input type="checkbox"/> 先進の具体事例を知りたい <input type="checkbox"/> その他(自由回答)
Q5. 改訂・策定上の現下の課題(複数回答)	<input type="checkbox"/> リーダーシップ・態勢づくり <input type="checkbox"/> 一体性・整合性の確保 <input type="checkbox"/> その他(自由回答)

<p>Q6. CAP(カリキュラム・アセスメント・ポリシー)策定の必要性</p>	<p> <input type="radio"/> 必要なので、策定済み  <input type="radio"/> 必要なので、策定する  <input type="radio"/> 必要と思うが、策定しない  <input type="radio"/> 必要と思わない  <input type="radio"/> その他(自由回答) </p>
<p>Q7. 3P改訂・策定・公表の目途 (1)改訂・策定</p>	<p> <input type="radio"/> 改訂・策定済み  <input type="radio"/> 改訂・策定予定   今年中 </p>
<p>Q7. 3P改訂・策定・公表の目途 (2)公表</p>	<p> <input type="radio"/> 公表済み  <input type="radio"/> 公表予定   今年中 </p>
<p>Q8. 見直し・策定・改訂で参考にした大学名</p>	
<p>Q9. 公表上の工夫(自由回答)</p>	

送信する | リセット